

AOI TORI あおいとり

2024年(令和6年)
秋号 第181号



中期経営方針の推進 ～魅力ある職場づくり～

兵庫県社会福祉事業団
常務理事兼
障害者等事業本部長
にしむら よしひろ
西村 嘉浩



今年の夏、5年ぶりに総合リハビリテーション

センター盆踊り大会が再開されました。施設利用者によるカラオケ大会や和太鼓演奏、地域の皆様も参加された総踊りなど見どころも多く、会場には多くの屋台も立ち並び、大変にぎやかな盆踊り大会となりました。今後、多くの施設におかれても、順次、恒例の園祭や各種行事が行われると思いますが、引き続き、熱中症やコロナ感染防止対策など、利用者等の安全確保を図りながら、地域の皆様との交流の機会を増やしていただきようお願いします。

さて、今年度から、新たな「中期経営方針」の推進に取り組んでいます。この方針には、「私たちの決意」として、「『変わらなければならないこと』、『変わらずに続けていくこと』を一人ひとりが主体的に考え、行動すること」を掲げています。変化の激しい環境に対応し、持続可能な法人運営を確保するためには必須のことと

思います。

この決意を実現していくためには、それぞれの職場において、職員一人ひとりが自らの考えを出

し合い、職場での議論を深めていく、そして、行動することが決まればチームとして行動する、こうした取り組みが効果的ではないかと思います。そして、このことを実現するためには、日頃から、自由に意見を出し合える、風通しの良い職場環境が求められます。是非とも、職員がやりがいを持ち、能力を最大限に伸ばし成長できる、「魅力ある職場づくり」に積極的に取り組んでいただけようお願いします。

今年、兵庫県社会福祉事業団は設立60周年の節目を迎えました。ご利用者やご家族、地域の方々から信頼される法人をめざして、より一層、専門性の高い医療・リハ・介護サービスを提供できることを、共に頑張りましょう。

目 次

- 1……中期経営方針の推進～魅力ある職場づくり～
兵庫県社会福祉事業団
常務理事兼障害者等事業本部長 西村 嘉浩
- 2……理事会・評議員会概要／規則等改正の概要について
令和6年度 実践報告・実務研究論文 審査結果
令和6年度「虐待防止研修」
- 3……海外研修報告／パンフレット
- 4~5…特集 私のめざす姿
- 6~7…施設だより
- 8……事業団設立60周年事業／あとがき



理事会・評議員会概要

第二〇八回理事会

(令和六年六月十日(月) 事務局第一会議室)

一 議事

- 一 令和五年度事業報告及び附属明細書について
- 二 令和五年度計算関係書類及び財産目録について
- 三 評議員選任・解任委員会委員の選任について
- 四 理事候補者に係る定時評議員会への議案提出について
- 五 定時評議員会の招集について

二 報告事項

- 一 社会福祉充実残額について
- 二 ガバナンス推進計画に基づく取組状況について
- 三 令和五年度事故・事件、苦情について
- 四 令和五年度県・市指導監査指摘事項への対応について
- 五 令和五年度寄附の状況について
- 六 令和五年度寄附の状況について
- 七 兵庫県社会福祉事業団60周年事業について

令和六年度定時評議員会

(令和六年六月二十六日(水) 事務局第一会議室)

一 議事

- 一 理事の選任について

二 報告事項

- 一 令和五年度事業報告について
- 二 令和五年度計算書類(貸借対照表及び収支計算書)及び財産目録について
- 三 ガバナンス推進計画に基づく取組状況について
- 四 社会福祉充実残額について
- 五 理事会決議の省略について
- 六 社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団職員給与規則等の一部を改正する規則の制定について
- 七 令和五年度事故・事件、苦情について
- 八 令和五年度寄附の状況について
- 九 令和五年度寄附の状況について
- 十 兵庫県社会福祉事業団60周年事業について

規則等改正の概要について

一 令和六年六月一日施行

- (一) 職員給与規則
- ア 医療福祉人材に対する賃上げ対策を活用した給料表及び初任給基準額の増額改正

- イ 处遇改善加算の名称変更に伴う諸手当の名称や字句の改正

- (二) 資格手当、職務手当及び業務手当支給規則
- 夜勤従事者処遇改善加算金の名称の改正

- (三) 一般職員給与規則
- 総合職員に準じて給料表等の改正

- (四) 特別研究員の給与等に関する規則
- イ 諸手当の名称や字句の改正
- ア 給料表の増額改正

令和六年度実践報告・実務研究論文審査結果

今年度、全国社会福祉事業団協議会の第四十七回実践報告・実務研究論文に当法人から二編応募し、一編が入選しました。内容は別表のとおりです。



令和6年度「虐待防止研修」

利用者支援における虐待行為並びに不適切行為は、利用者の人権を侵害する重大な法令違反であり、対人援助サービスを担う職員としては、高い倫理観を持って支援にあたることが重要なことから、法人全体で虐待防止・人権擁護の取組を強化することを目的に虐待防止研修を実施しています。令和6年度は下表のとおり実施しています。

虐待防止研修		研修テーマ	日 時	講 師
施設長研修	「虐待・不適切行為のない組織風土の醸成」	9月3日(火) 13:30~16:30	関西福祉大学社会福祉学部 教授 谷口 泰司 氏	
支援課長等研修	「虐待・不適切行為の未然防止及び発生時の対応における中間管理職の役割」	9月27日(金) 13:30~16:30	社会福祉法人あかりの家 地域支援センターあいあむセンター長 濱口 直哉 氏	
支援員等研修	「事業団における虐待防止の取組及び職場風土の醸成」	10月30日(水) 13:30~16:30	障害者等事業本部次長 塚本 浩幸 事務局参事(看護師確保・育成担当) 岸 典子 高齢者事業本部次長兼事務局参事・企画調整課長 米田 知弘	



海外研修報告



6月3日(月)から8日(土)までの5日間、日本リハビリテーション病院施設協会が主催する海外視察研修に参加しました。視察先はカナダのバンクーバーで、リハビリテーションクリニックとスポーツ施設、高齢者施設、認知症の村、コミュニティセンター及びシニアアクティビティセンターを見学しました。

カナダは国民皆保険で診察や手術、入院などの費用が無料で受けることができますが、リハビリ治療等は自己負担となり専門医の受診には家庭医の紹介が必要で、待ち時間が数ヶ月に及ぶこともあります。治療後はすぐに退院となり、怪我や疾病のリハビリに関しては、スポーツ施設やアクティビティセンターで実施されている集団訓練等に参加し健康を維持していることが印象的でした。

地域リハビリテーションにおいては、子供から高齢者・障害を持つ方すべてが利用できるように既存施設を利用し、行政と企業が共同してコミュニティの場を柔軟に提供し、多くのボランティアが自分の強みを活かしながらWell-being(身体的、精神的、社会的な健康)=「幸福感」の充足を重視されていました。どの施設においてもビジョンを明確にし、既存の制度だけではなく、制度にとらわれない支援をしており、改めてニーズに応じた支援の在り方とWell-beingに対する考え方を学ぶことができました。

中央病院室長補佐(作業療法士)

さかい たつや
酒井 達也

▲Lifemark Sports Medicine Richmond Oval



▲シニアアクティビティセンター



▲高齢者施設



▲認知症の村



「スマートホーム化のすすめ」

スマートホームとは、インターネットを通じて〇・家電やデバイスを活用し便利で快適な暮らしができる家にする事。以前から自宅で快適に過ごしたい、日常的な家事を減らして時間を有効に使いたいと考えており、引っ越しを機に自宅をスマートホーム化しました。子供を抱えながら玄関の鍵を開閉するという手間を省くためにリモコンで開閉したり、スマートスピーカーを活用し声でテレビやロボット掃除機、照明等を付けたり天気やニュースを聞く、外出先からスマホで自宅のエアコンを遠隔操作部屋を涼しくしておく、等の環境を作りました。しかしスマートホーム化の難点は、設定に手間取ったり困惑通りにいかないことが見られる事です。機器とWi-Fiが同期されない、アプリの操作や使い方が難しい時があるといった、設定面のハードルが高いのが現状です。とはいっても、自宅をスマートホーム化すると格段に快適に過ごす時間が増え、QOLも向上しました。難しいからと敬遠するのではなく、まずは一つでもスマートホーム化をお勧めします。周りの職員で1人はそういうのに詳しい方がいると思うので、興味がある方は聞いてみてはいかがでしょうか。



三木精愛園
支援課長補佐(支援員)
山本一之さんです。

次回は：

万寿の家 主任(支援員)
尾崎 悠亮

私のめざす姿

質問 あなたが10年後にめざす姿を教えてください

兵庫県福祉事業団は今年60周年の節目を迎えました。これから70周年、80周年…とさらに発展していくために、これらの事業団を担っていく34名の職員に10年後のめざす姿を公私問わず自由に描いていただきました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



職業能力開発施設
職能評価員

越智由美子

子どもの成長を見守りながら、また、健康に気を付けながら、仕事と家庭を両立させる。



あけぼのの家
支援員

柳瀬圭花

経験を重ねても謙虚な姿勢を忘れず、一生懸命利用者様と向き合い、信頼される支援員をめざしたい。



中央病院
主事

武道拓哉

私は2人の子がいますが、10年後は、2人とも小学生になっている頃です。健康で優しさのある子に育てていきたいと思っています。



福祉のまちづくり研究所
開発指導員

宮辻知見

業務を円滑に進めていくためには、個人ではなくチームとして力を付けていく必要があると考えています。その為、目の前の事だけではなく、幅広い視点から物事をとらえ判断できる人をめざします！



のぞみの家
支援員

緒方美咲

さまざまな状況でも臨機応変に動き、利用者様の思いに寄り添った支援を行う支援員になりたいと考えています。



おおぞらのいえ
支援員

笠井美宙

チームの仲間をまとめ、導くことのできるリーダーの様な存在になりたいです。その為にはさまざまな資格を取得してステップアップしていきたいです。



職業能力開発施設
職能評価員

越智由美子

子どもの成長を見守りながら、また、健康に気を付けながら、仕事と家庭を両立させる。



あけぼのの家
支援員

柳瀬圭花

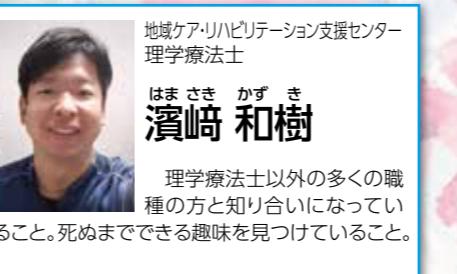
経験を重ねても謙虚な姿勢を忘れず、一生懸命利用者様と向き合い、信頼される支援員をめざしたい。



自立生活訓練センター
支援員

坂本珠悠

私は10年後、知識と経験を身に着けて利用者様に親身により添える支援者になりたいです。



地域ケア・リハビリテーション支援センター
理学療法士

濱崎和樹

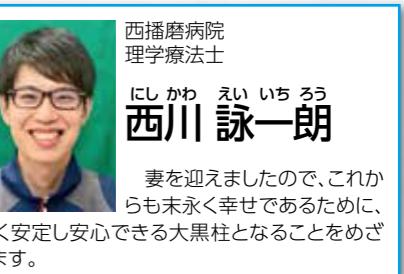
理学療法士以外の多くの職種の方と知り合いになっていくこと。死ぬまでできる趣味を見つけていくこと。



障害者スポーツ交流館
体育指導員

藤東宏彰

ベンチプレス130kgを挙げるムキムキマッチョなお父さん。子どもからすごいと言われている。



西播磨病院
理学療法士

西川詠一郎

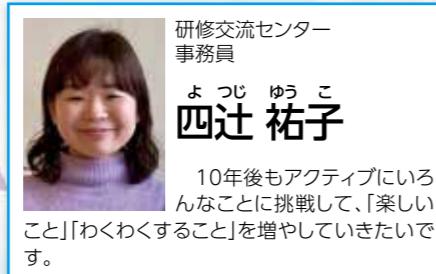
妻を迎ましたので、これからも末永く幸せするために、強く安定し安心できる大黒柱となることをめざします。



西播磨病院
看護師

前田和行

昔から大の阪神ファンで、年に数回甲子園に応援へ行っています。健康に留意しながら、仕事も趣味も両立できる私でありたいと思う。



研修交流センター
事務員

四辻祐子

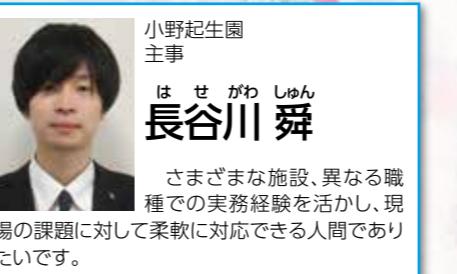
10年後もアクティブにいろいろなことに挑戦して、「楽しいこと」「わくわくすること」を増やしていきたいです。



ふれあいスポーツ交流館
体育指導員

福永奈津子

10年後は子どもが17歳と15歳。仕事と家庭のバランスを程よく保ち、余暇を充実させる元気はつらつ母さんでありたいです。



小野起生園
主事

長谷川舜

さまざまな施設、異なる職種での実務経験を活かし、現場の課題に対して柔軟に対応できる人間であります。



小野福祉工場
技術指導員

山口哲史

年齢も40代に突入し、気づけば立派なビール腹でやばい！毎年筋トレを決意しますが、すぐ挫折。10年後はスリムなイケオジになりたい（願望）。



出石精和園
支援員

藤澤美月

どんなご利用の方とでも上手く関わることができ、周りから頼られる支援員になっていたいです。



ひまわりの森 笑顔の森むらおか
支援員

吉澤美香

10年後は、利用者様と信頼関係を築き、楽しみを提供できる支援員になっていきたいです。その為に、日々スキルを高める努力をし続けたいです。



五色精光園
支援員

山下陸人

今は自分の想いを言葉にすることは苦手です。まだ先のようですがそこにある10年後、自分の想いを正しく伝えられるようになります。



赤穂精華園
支援員

森本嵩大

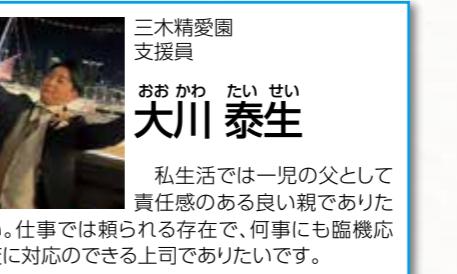
性別や年代を問わず私に関わる全ての人がこの人に出会えて良かったと笑顔になれるような人になり、世の中に少しでも笑顔を増やしたい。



丹南精明園
支援員

臼杵諒亘

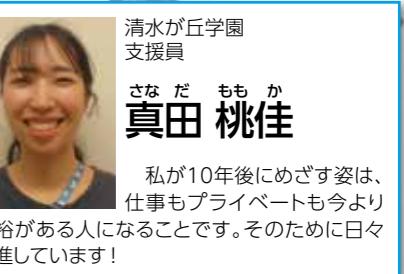
10年後は、仕事もプライベートも充実させて、楽しく生活を送ればいいなと思います。



三木精愛園
支援員

大川泰生

私生活では一児の父として責任感のある良い親でした。仕事では頼られる存在で、何事にも臨機応変に対応のできる上司でありたいです。



清水が丘学園
支援員

真田桃佳

私が10年後にめざす姿は、仕事もプライベートも今より余裕がある人になることです。そのため日々精進しています！



こども発達支援センター
心理治療士

阿部夢

自宅の庭で育てているハーブを充実させて、自家製スパイスの瓶を増やしたい！そのためにはまずキッチンの掃除をします！



万寿の家
支援員

真野衣織

私が目標としている先輩のように、寛大な心を持ち職員や利用者様双方に安心感を与える存在になりたいです。そのため努力を怠らず、日々成長していきたいです。



朝陽ヶ丘荘
支援員

丸尾亮太

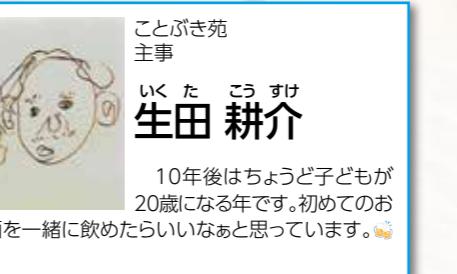
身につけたスキルを教えるようになり、目標でもある体育指導員として携われるよう、学ぶ姿勢も継続していきたいです。また、趣味を楽しみ華やかな家庭も築きたいです。



たじま荘
支援員

水嶋真央奈

私が10年後にめざす姿は、さまざまな経験を積み、利用者様、職場の方々から信頼される職員になることです。



ことぶき苑
主事

生田耕介

10年後はちょうど子どもが20歳になる年です。初めてのお酒と一緒に飲めたらいいなと思っています。



あわじ荘
支援員

村木己麿

大切な人を作り、その人と一緒に仲良く過ごす。10年後も同期と一緒に飲みに行けるような関係でありたい。



丹寿荘
支援員

梶原瑠翔

仕事では、小さなことでも相談でき頼ってもらえる人にあり、プライベートもしっかり充実させ、仕事とプライベートを両立できる人材をめざします。



くにうみの里
支援員

顯谷開土

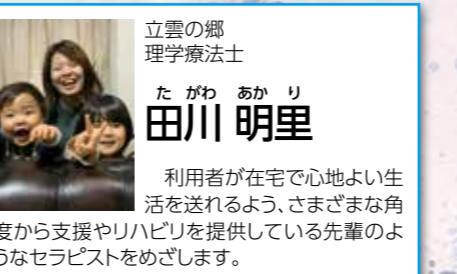
仕事だけでなく、他の人から「この人に相談すれば大丈夫だ」と思われるような人になりたいです。



五色・サルビアホール
支援員

勢功太郎

支援員として働くのもいいが、今は違った立場で業務に関わってみたいとも思う。健康管理も忘れず、ストレスを溜め込まずに働いてみたい。



立雲の郷
理学療法士

田川明里

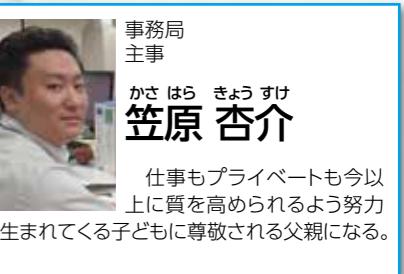
利用者が在宅で心地よい生活を送れるよう、さまざまな角から支援やリハビリを提供している先輩のようなセラピストをめざします。



浜坂温泉保養荘
主事

難波美雪

保養荘初の女性大型運転免許取得をめざす！障害者団体様の送迎など運転業務も担当できるようになる。



事務局
主事

施設だよりー夏の思い出いろいろ

8月16日(金)にデカンショ祭りに参加しました。祭り当日は曇り空でしたが気温が涼しく過ごしやすい天気でした。到着時間が早かった事もあり人混みもまばらでしたが、既に食べ物や、射的、お化け屋敷などの定番の屋台が営業していました。利用者様は祭りの雰囲気を感じながら会場を散策し、思い思いの屋台で買い物をされ、夏の風物詩を楽しんでいました。



納涼祭を開催しました

8月21日(水)にうみの里納涼祭を開催しました。家族会からもお手伝いいただき、利用者様にはくじ引きやストラップアート、法被を着ての写真撮影など夏のお祭りならではの雰囲気を楽しんでいただきました。舞台では「かわいいRyu & 村上一郎」も飛び出して大盛況のミニコンサートとなりました。会場の雰囲気からも夏祭りの高揚感があふれる楽しい一日となりました。

8月16日(金)にデカンショ祭りに参加しました。祭り当日は曇り空でしたが気温が涼しく過ごしやすい天気でした。到着時間が早かった事もあり人混みもまばらでしたが、既に食べ物や、射的、お化け屋敷などの定番の屋台が営業していました。利用者様は祭りの雰囲気を感じながら会場を散策し、思い思いの屋台で買い物をされ、夏の風物詩を楽しんでいました。



デカンショ祭りに参加しました

丹南精明園

清水フェスティバル開催

清水が丘学園

7月29日(月)の晴天の中、清水フェスティバルで神崎郡にあるグリーンエコ公園に出かけました。現地では、川遊びやアスレチック、プール遊びを楽しみました。川遊びでは、滑り台を皆で手をつないで滑っている姿が微笑ましかったです。自然を感じながら、子どもたちの笑顔が沢山見られて、夏休みの思い出ができました。



第24回公開講座開催

清水が丘学園

8月2日(金)に、清水が丘学園児童心理臨床セミナー 第24回公開講座をオンラインにて行いました。今年度は3名の先生方をお招きし、子どもの権利擁護に対する理解を深めたり、性の多様性や発達障害など個別の配慮が求められる子どもへの対応について考えたりする機会を設けました。学校の先生方や子どもに携わる職員の方など多くの方にご参加いただき、盛況のうちに無事に終了しました。



8月21日(水)にうみの里納涼祭を開催しました。家族会からもお手伝いいただき、利用者様にはくじ引きやストラップアート、法被を着ての写真撮影など夏のお祭りならではの雰囲気を楽しんでいただきました。舞台では「かわいいRyu & 村上一郎」も飛び出して大盛況のミニコンサートとなりました。会場の雰囲気からも夏祭りの高揚感があふれる楽しい一日となりました。



夏季慰靈祭を執り行いました

あわじ荘

8月、あわじ荘にて夏季慰靈祭を執り行いました。厳かな雰囲気の下、来荘された家族様とともに満足されたご様子でした。



あわじ荘開催しました

あわじ荘

夕方の余暇支援活動の一環で園の外周を歩いていますが、雨の日や厳しい暑さのときは、部屋で紙芝居をしています。職員が紙芝居屋さんになり、利用者様は毎日違う物語を真剣に見て楽しんでいます。読むのが上手なので口に口に紙芝居の人気が高まっています!!



紙芝居が人気です!

赤穂精華園



ふれあい縁口を開催しました

五色精光園

7月12日(金)、五色精光園の成人寮にて、毎年恒例となっている「ふれあい縁口」を開催いたしました。精光園の各事業所からも利用者様が集まり、数ある行事の中でも、特に賑わう行事の一つです。今年は、例年の内容とは趣向を変え、これまでの業者様に依頼する形から、職員や利用者様で屋台を手作りする形に変更して取り組みました。そして、保護者様と会われ、笑顔で屋台回る利用者様の姿も見られました。

火、BBQなどたくさんの遊びました。今年は「ディズニー・オン・アイス」招待していただきました。いつもテレビで見てきたキャラクターが目の前に現れ、驚きながらも歌つたり踊つたりしているのを見て手拍子をしたり体を揺らしたりと大興奮でした。帰つても「ミッキーがいた」と嬉しそうに話していました。沢山の夏の思い出つくることができました。



夏休みの思い出づくり

おおぞらのいえ

施設だよりーみんなの笑顔が弾ける

全国障害者スポーツ大会に出場!!

自立生活訓練センター

自立生活訓練センターから第63回神戸市障害者スポーツ大会にて優秀な成績を収めた3名の利用者様中村将哉さん・中澤晴さん・中元亮太さんが、10月26日(土)～28日(月)にかけて行われる23回全国障害者スポーツ大会に出場します。中澤さんはフライングディスク、中元さんと中村さんは陸上競技に出演されるので応援よろしくお願いします。



左から中村将哉さん・中澤晴さん・中元亮太さん

兵庫県障害者重点分野就労促進事業 「介護業務研修」

職業能力開発施設



7月30日(火)から8月6日(火)までの4日間の入門編が終了し、10月18日(金)から10月29日(火)までの4日間を実践編として「介護業務研修」を実施しています。この講習は、兵庫県からの委託を受けて障害者の介護分野への就職を支援する目的で、経験豊富な講師陣からの基礎的な講義、着替えやベッドメイキング、車いすの介助等の演習を行い、介護分野で働くために必要な知識や技術を学んでいただいています。入門編では事業所や学校から13名が受講されました。受講者からは「介護技術をさまざまな角度から学べた、介護で就職したい」との感想をいただきました。

特別企画「夏のわくわくワクワクラボ」開催 研修交流センター



7月22日(月)～8月30日(金)の間、「福祉用具展示ホール」「コム・アラザ」と題し、小学生を中心とした参加型のイベント(福祉用具ワクワクラボ)を行いました。子どもたちにとっては、馴染みのない「福祉」に触れる良い機会となり、夏休みの自由研究への取組にもつながりました。

毎年恒例「美観コンテスト」 万寿の家

万寿の家では令和4年から毎年施設のユーチュートの一部の場所を対象に「整理、整頓、清掃、清潔、しつけ」を意識した「美観コンテスト」を実施しています。前年度は主に歯ブラシや洗剤などの消耗品やレクリエーションで使用する物などが保管されている「介護材料倉庫」を対象に、万寿の家の全ユーチュートを評価しました。

各ユニットの並べ方などを評価することで良し悪しが分かり、自分のユニットにフィードバックができるというメリツドがあります。今年度は11月にユーチュートのバッックヤードにたる「クリンルーム」を対象に評価する予定です。職員、利用者様、家族様も気持ちよく施設を利用でき、取り組んでいます。



ひょううじ介護テクノロジー導入・生産性向上支援センター

福祉のまちづくり研究所



(https://hyogo-kaijotech.jp/)

特別企画「夏のわくわく ワクワクラボ」開催

立雲の郷



8月2日(金)、「口ナ禍を経て約5年ぶりに盆踊り大会を開催しました。屋台には、開店前から多くの人が集まり、地域の皆様や施設の利用者様が思い思いに買い物を楽しんでいました。(ステージでは、カラオケ大会での利用者様の歌声、ボランティアによる和太鼓演奏と夏の暑さを忘れほどの素晴らしい演奏が続き、最後は、総踊りで参加者全員が一つとなり、大盛況のうちに大会を終えることができました。

5年ぶりセンター盆踊り大会開催

総合リハ管理部門



立雲の郷の郷では、健康増進・介護予防の為に、大人・高齢者向けの運動教室を実施しています。前年度は主に歯ブラシや洗剤などの消耗品やレクリエーションで使用する物などが保管されている「介護材料倉庫」を対象に、万寿の家の全ユーチュートを評価しました。各ユニットの並べ方などを評価することで良し悪しが分かり、自分のユニットにフィードバックができるというメリツドがあります。今年度は11月にユーチュートのバッックヤードにたる「クリンルーム」を対象に評価する予定です。職員、利用者様、家族様も気持ちよく施設を利用でき、取り組んでいます。



浜坂の夏のおすすめ白イカ

浜坂温泉保養荘

日本海浜坂の夏の風物詩といえば白イカ!! 甘味がギュウッと詰まった味の濃い白イカはお刺身で食べるのが一番!! 当莊でも大人気のオプション料理となつております。秋頃までの仕入れとなつておりますので、ぜひ白イカを堪能してお越しください。



七夕会

7月5日(金)、毎年恒例の七夕会が開催されました。今年も事前準備として、利用者様・職員がそれぞれの願いを短冊に込め、七夕飾りとともに笹の木に吊るしました。会場では、ユニークな短冊を選んで読み上げたり、レクリエーションとしてミニボーリング・輪投げ・カラオケの3つのブースに分かれ楽しんでいたり、笑顔で話していました。

立雲の郷の郷では、健康増進・介護予防の為に、大人・高齢者向けの運動教室を実施しています。前年度は主に歯ブラシや洗剤などの消耗品やレクリエーションで使用する物などが保管されている「介護材料倉庫」を対象に、万寿の家の全ユーチュートを評価しました。各ユニットの並べ方などを評価することで良し悪しが分かり、自分のユニットにフィードバックができるというメリツドがあります。今年度は11月にユーチュートのバッックヤードにたる「クリンルーム」を対象に評価する予定です。職員、利用者様、家族様も気持ちよく施設を利用でき、取り組んでいます。

60th anniversary

当事業団はおかげさまで、設立60周年を迎えました。

60周年の節目であるこの年に、これまでご支援いただいた皆様への感謝とともに、

今後の事業団が大きく前進する年とするため、以下の事業を展開します。

1 | 記念式典

実施時期：令和6年11月26日(火)

会場：西明石キャッスルプラザ
(明石市松の内2-2)

第一部 オープニングセレモニー、
各種表彰の贈呈 等

第二部 ●実践報告
事業団障害者施設・高齢者施設に
おける取組について実践報告

●基調講演
元パラアスリートによる講演

2 | 記念事業

●60周年冠つけ事業

施設行事において、「兵庫県社会福祉事業団設立60周年事業」に類する冠を掲げて実施。

●60周年PR事業

施設のHPや広報誌において、「60周年を迎えます。」等の文言を使用し、PRする。

3 | 記念動画

これまでの事業団の歩みやこれから未来を描き、新たな歴史のスタートがイメージできる動画を制作。今後の採用や広報活動の一環として活用し、外部へのPRや職員のモチベーションアップに繋げる。

2014



設立50周年

2016

くにうみの里
開設

2018

やまびこ寮
建替工事完成

2020

出石精和園新成人寮
供用開始

2022

くにうみの家
供用開始

2024

ひまわりの家
供用開始

設立60周年

表紙・タイトル写真
洲本実業高校美術部による
くにうみの里納涼祭で設置する
撮影スポットの制作風景

ご結婚おめでとうございます。
末永くお幸せに。
2月14日 五色精光園
支援員 笹井 様
支援員 真歩さん
支援員 友宏さん

moi moi
カレーhaus

キーマカレー
ひき肉と15種類の具材がたっぷり入った楽しい食感のカレーです。
¥650(税込)

営業時間 8:00~16:30
(ラストオーダー16:00)
モーニングは8:00~11:00のご提供となります

〒673-0534 兵庫県三木市緑が丘町本町2丁目3
TEL 0794-84-1014(カーナビ設定:0794-85-8791)

浜坂の冬の風物詩
「松葉ガニ」
まもなく解禁!!
かにコース 1泊2日
¥15,950~
[消費税・入浴税込]

ご予約はホームページまたはお電話からお願いします。
皆さまのお越しをスタッフ一同お待ちしております!

浜坂温泉保養荘
〒669-6702 兵庫県美方郡新温泉町浜坂775
TEL (0796) 82-3645 FAX (0796) 82-3647



て特別号を発行します。お楽しみに!
次号は事業団設立60周年を記念し
て美味しい秋をお過ごしください。
水分補給は欠かさず、皆さんも楽し
くて暑いところでもうあきあきしていた
で、秋がきてホットしました。引き続き
「淡雲」書家:横手希翔

honoka
sweets and bread

赤穂精華園やまびこ寮内の洋菓子工房で製造し、ラッピングカーと常設箇所を中心に販売を行っております。コッペパンの新商品を発売中です。

インスタグラム
@honoka_ako

1本
450円(税込)

淡路牛乳島×ISUZU BAKERY
島のパン屋 Ayumi

1本
450円(税込)

五色精光園 あゆみの部屋
TEL 0799 (32) 0400